温泉現況報告書

年　　月　　日

　　京都府丹後保健所長　様

住所

氏名

　　温泉法施行細則第28条第１項の規定により、温泉の現況を次のとおり報告します。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 温泉採取開始年月日 |  年　　月　　日 |  採取の理由 | 公共用 | 浴　　用 | 個人用 | 浴　　用 |
| 飲　　用 | 飲　　用 |
| そ の 他 | その他 |
| 温泉地名 |   |
|  温泉の状況 | 源泉名 |  |
| 源泉所在地 |  |
| ゆう出口の口径 |   |
| 深　　　　　さ |   |
| ゆう出の状況 |  |
| 温　　　　　度 |   |
| ゆう出量 |   |
| 動力の状況 | 型 式 | 口 径 | 全揚程 | 吐出量 | 出 力 | 設置位置 |
| GLからの距離 | 泉源からの距離 |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 利用の状況  |  利用の場合 | 個人用 | 利用戸数　　　　　　　　　 戸 |
| 公共用（給湯先一覧） |  |
| 利用量 | 浴　用 | 飲　用 | その他 |
|  |  |  |
|  未利用の場合 | 理　 由 |  |
| 分析の状況 | 　分析年月日 | 分析機関名 | 　　 泉 　　　 質 |
|  年　月　日 |  |  |

　 注　１　毎年3月31日現在で作成してください。

 　　２　「採取の理由」欄は、該当項目を○で囲んでください。

　 　　３　「ゆう出の状況」欄は、自然ゆう出、掘削自噴、機械揚泉又は休止の別を記載 してください。

　　 　４　「利用の状況」欄の「公共用（給湯先一覧）」には、給湯先のすべての施設を 記載してください。

 　　 ５ 「分析の状況」欄は、直近の温泉分析書から転記してください。